

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ACE具志川校			
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年 5 月 24 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な職種が在籍しており、それぞれの観点で児童を観察し、支援を行う。保育士、児童指導員、作業療法士、理学療法士等が所属し、児童だけでなく保護者支援においても的確な助言やサポートを行える。	日々のミーティング等で情報共有を行い、支援方法などについて、職員間ですり合わせを行なって、支援のズレを起こさないようにしている。	福祉サービス経験者が少ないので、事業所内・外の研修を活用し、職員それぞれが専門性を高めて、支援の質の向上を図りたい。
2	日頃から活用できる社会資源が多く、施設内外で幅広い療育活動が行える。	地域交流の機会を設け、事業所外で体験・経験することで児童の成長した部分（力）を確認する。	学童や保育園等との交流の機会を作り、地域交流だけでなく、地域支援・地域連携の強化を図る。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のニーズ（利用者数）に対して事業所の数が足りていないので、申し込みが殺到するが、定員の都合上、受け入れられない。	事業所の数が足りない。（外的要因） 当日欠席者がいるので、結果的に定員を下回ることがあるため、実際は案内できるケースも多い。しかし、当日連絡などで事前に案内することが難しい。	保護者の協力のもと、欠席連絡をできるだけ早く把握し、追加利用の児童を案内できるように努める。必要な方がサービスを受けられるように改善する。 適宜、契約日数などを変更して、新規児童や既存児童の利用を増やす。
2			
3			